

# 令和6年度6月補正予算の概要

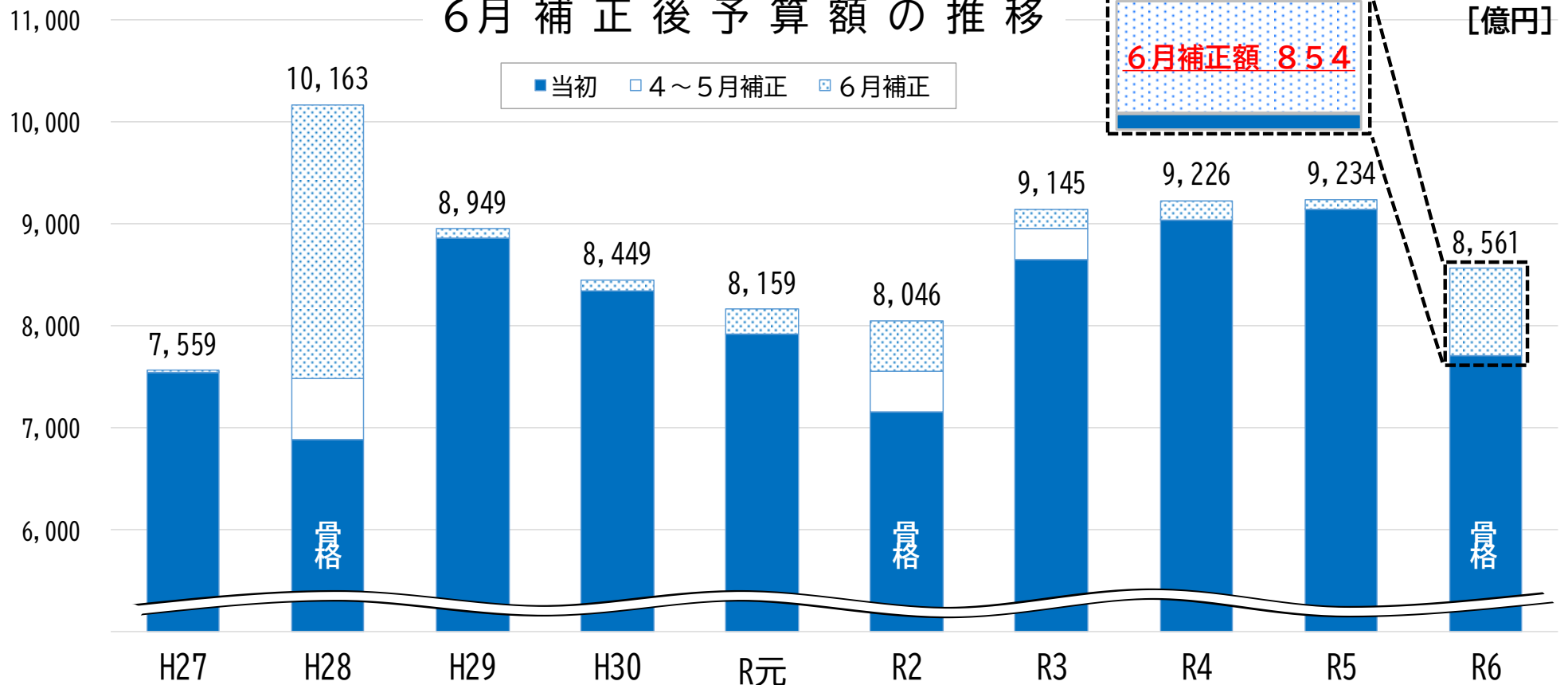
## 【補正規模】

	(単位：百万円)
・ 現計予算額	770,748(①)
・ 今回補正予算額	85,400(②)
<b>6月補正後予算額 (①+②)</b>	<b>856,148</b>

(財源内訳) 国庫支出金23,596(※) 寄附金17 諸収入3,163 手数料0  
 県債35,727 分・負担金1,941 財産収入560 繰入金20,395  
 ※うち地方創生臨時交付金407

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがある

## 6月補正後予算額の推移



H28熊本地震

R2.7月豪雨災害  
 新型コロナウイルス感染症

※ 熊本地震、豪雨災害への対応に係るR6年度6補後予算額：熊本地震関連 124億円、令和2年7月豪雨関連 187億円

# 令和6年度当初予算(肉付後) 歳入・歳出増減内訳、財政調整用4基金残高の推移

令和6年度当初予算(肉付後) (歳入増減内訳) (単位：億円)

区 分	R6.6補後 A	R5当初 B	増減額 A-B	伸び率 A/B
地方税	1,640	1,671	-31	-1.9%
地方交付税	2,293	2,235	58	2.6%
国庫支出金	1,216	1,791	-575	-32.1%
県債	765	801	-37	-4.6%
うち臨時財政対策債	13	39	-27	-67.8%
その他	2,647	2,637	10	0.4%
計	8,561	9,136	-574	-6.3%

- 総額は8,561億円で、前年度から574億円の減
- 地方交付税は58億円の増、臨時財政対策債は27億円の減
- 国庫支出金は、新型コロナウイルス感染症への対応に係る交付金の皆減等により、575億円の減

令和6年度当初予算(肉付後) (歳出増減内訳) (単位：億円)

区 分	R6.6補後 A	R5当初 B	増減額 A-B	伸び率 A/B
一般行政経費	5,603	6,178	-576	-9.3%
人件費	1,794	1,678	117	6.9%
扶助費	1,141	1,164	-24	-2.0%
物件費	373	465	-92	-19.9%
その他	2,295	2,871	-576	-20.1%
投資的経費	1,776	1,757	18	1.0%
普通建設事業費	1,465	1,412	53	3.7%
補助分	912	879	33	3.8%
単独分	553	533	20	3.7%
災害復旧事業費	181	183	-2	-1.0%
国直轄事業負担金	130	162	-32	-19.9%
公債費	1,015	1,018	-3	-0.3%
繰出金	168	182	-14	-7.5%
計	8,561	9,136	-574	-6.3%

- 総額は8,561億円で、前年度から574億円の減  
(一般行政経費)
- 人件費は、退職手当の増等により、117億円の増
- 物件費・その他は、新型コロナウイルス感染症への対応に係る事業の減により、物件費は92億円の減、その他は576億円の減  
(投資的経費)
- 直轄事業負担金が32億円の減の一方で、令和2年7月豪雨災害復旧事業とあわせて行う河川改修事業の増や、半導体関連産業の集積に伴う企業立地促進費補助の増等により、投資的経費全体で18億円の増

## 財政調整用 4基金残高 (推移)

H27	H28 (肉付後)	H29	H30	R1	R2 (肉付後)	R3	R4	R5	R6 (肉付後)	(参考：R6(肉付後)内訳)
106	0	84	82	84	0	56	54	83	83	財政調整基金 18 県有施設整備基金 2 県債管理基金 62

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合わないことがある

## 【令和6年度6月補正予算】

知事マニフェスト「くまもと新時代を共に創る・県民への10の約束」の実現に向けて取り組む事業等について、補正予算を計上

### (1) 県民の命と暮らしを守る

①防災力の強化 参：P1 11百万円（11百万円）

大規模災害発生に備えた訓練及び視覚に障がいのある方や高齢者の方に対応するためのアプリ導入に要する経費

②消防力強化の推進 11百万円（11百万円）

消防救急デジタル無線の最適化（基地局の効率的な配置等）の検討に係る調査に要する経費

③「球磨川リバーミュージアム構想」の推進  
6百万円（6百万円）

球磨川流域の様々な資源や災害遺構等を河川や鉄道で繋ぎ、流域全体を博物館化する「球磨川リバーミュージアム構想」の策定に向けた調査・検討に要する経費

④JR肥薩線鉄道復旧の推進 参：P2 20百万円（10百万円）

JR肥薩線復旧後の利活用促進策の具体化等のための調査委託及び県、沿線市町村、関係団体、JR九州等による協議に要する経費

⑤森林資源をフル活用した五木村振興と緑の流域治水 参：P3  
78百万円（30百万円）

林業の活性化、緑の流域治水の推進及び五木村の振興に寄与する、五木村をフィールドにした様々な実証事業等に要する経費

⑥地下水の確実な保全 参：P4 28百万円（25百万円）

地下水量及び地下水質の保全のための取組みに要する経費

### (2) 不退転の決意で【渋滞解消】を実行

①渋滞対策の推進 参：P5 2億19百万円（76百万円）

セミコンテクノパーク周辺を含む菊池南部地域の道路における、信号制御の見直しなどのソフト対策と右折レーンの延伸などのハード対策に要する経費

②地域公共交通の利用促進 参：P6 37百万円（21百万円）

県を挙げて公共交通利用促進を強力に推し進めるキャンペーンの展開と交通事業者・企業等が行う関連した取組み等に対する支援に要する経費

③幹線道路ネットワークの整備促進 参：P7  
71億円（7億11百万円）

高規格道路など県内の主要幹線道路のネットワークづくりのための国直轄事業に対する県負担金

④阿蘇くまもと空港アクセス鉄道整備の推進 参：P8  
2億25百万円（2億18百万円）

空港アクセス鉄道の事業化に向けた、鉄道概略設計調査、測量・ボーリング調査等に要する経費

### (3)安心して結婚・出産・子育てできる社会を実現

#### ①「こどもまんなか熊本」実現に向けた取組み

- ・ 出産・子育てに対する支援の強化 参：P9

10百万円（7百万円）

「こども未来創造会議」の開催や放課後のこどもの居場所支援、医療機関における児童虐待対応体制の整備に要する経費

- ・ 周産期医療体制の強化 参：P10 22百万円（4百万円）  
地域における周産期医療体制の強化や遠方の分娩取扱施設で出産する必要がある妊婦に対する交通費等の支援に要する経費

### (4)日本一の健康長寿社会を実現

#### ①がん患者への支援 参：P11 4百万円（4百万円）

医療用ウィッグや乳房補正具等の購入費用、在宅介護サービス等の在宅療養費用の支援に要する経費

#### ②県民の健康増進 10百万円（-）

企業・地域団体・市町村等と連携した健康づくりを推進するための県民大会の開催等に要する経費

#### ③サイバー犯罪対策の強化 29百万円（29百万円）

サイバー空間を悪用した犯罪等への対処能力を強化するための暗号資産追跡ツール等の導入に要する経費

#### ④新たな感染症への対策 参：P12 1億88百万円（95百万円）

新たな感染症危機に備えるため、県と協定を締結した医療機関が病床の確保や発熱外来の実施などの役割に応じて実施する施設・設備整備に対する助成や感染症に対応する人材養成に要する経費

### (5)世界に伍する質の高い教育を実現

#### ①県立高校の魅力化の推進 参：P13 15百万円（12百万円）

県立高校の魅力化の推進のための地域みらい留学への参画や人吉高校五木分校でのコーディネーターの配置等に要する経費

### (6)「食のみやこ熊本県」の創造

#### ①農林水産分野におけるDXの推進 参：P14 49百万円（26百万円）

スマート農林水産業の生産現場への導入や人材育成などの取組みに要する経費

#### ②配合飼料価格高騰対策 1億39百万円（-）

畜産農家が負担する配合飼料価格高騰に備えた積立金の令和6年度増額分の助成に要する経費（R5:600円/トン⇒R6:800円/トンの差額分）

#### ③農業・林業の担い手確保に向けた取組み 参：P15 22百万円（20百万円）

50代の就農希望者に対する農業研修資金等の支援及び林業事業体による月給制導入に向けた取組みへの支援に要する経費

## 【令和6年度6月補正予算】

### (7) 県内すべてにTSMC効果を波及、地域の課題・経済にコミット

- ① 地域未来創造会議の開催 参：P16 19百万円（19百万円）  
45市町村との連携を強化し個性ある地域振興を推進するために開催する「地域未来創造会議」に要する経費
- ② 県南地域における企業誘致等の促進 参：P17 18百万円（18百万円）  
TSMC進出効果を全県へ波及させるために県南地域の関係機関と連携して行う企業誘致や人材確保に向けた取組みに要する経費
- ③ 水俣病の教訓の後世への継承と水俣・芦北地域の振興 参：P18 39百万円（6百万円）  
水俣病の理解促進を図るための情報発信及び「水俣・芦北地域振興計画」に位置付けられた施設等の整備に要する経費
- ④ 肥薩おれんじ鉄道の再構築の推進 参：P19 5百万円（5百万円）  
肥薩おれんじ鉄道の将来にわたる経営の安定化に向けた調査に要する経費
- ⑤ データ連携基盤活用等の推進 参：P20 35百万円（35百万円）  
全県でのDX推進を実現する「くまもとデータ連携基盤」に接続するデータの拡充及びデータを活用した地域課題解決事例創出に要する経費

### (8) 熊本経済のイノベーションを実現

- ① 半導体関連産業の人材育成や新たな技術開発 参：P21 30百万円（15百万円）  
半導体関連産業の競争力を強化するための、民間研修機関での技術習得や環境負荷の低い半導体製造技術の開発に要する経費
- ② TSMC進出を契機とした経済交流の促進 参：P22 7億70百万円（10百万円）  
台湾企業との取引拡大などに取り組む中小企業者等に対する支援に要する経費
- ③ 外国人材の受入れの推進 参：P23 31百万円（15百万円）  
相談窓口の設置等による外国人材の受入れの推進に要する経費
- ④ くまモンを活用した取組み 参：P24 1億4百万円（91百万円）  
くまモンの誕生15周年をフックとした県内への誘客及び海外での認知度向上のためのイベント開催に要する経費

### (9) スポーツ、観光、文化芸術を戦略的に振興

- ① 公民連携によるスポーツ施設整備の検討 参：P25 8百万円（8百万円）  
県内スポーツ施設整備の方向性を検討する上で必要な、民間活力の導入や民間事業者主体の整備手法等の調査・協議に要する経費

②万博を契機とした地域活性化とインバウンド促進 参：P26

1億2百万円（53百万円）

万博において阿蘇の草原維持・再生及び世界文化遺産登録に向けた機  
運醸成を図るための催事出展等に要する経費

(10)SDGs先進県としての責任ある「くまもと新時代」  
行政

①県有財産の有効活用 参：P27 30百万円（30百万円）

4億43百万円（歳入予算）

県有財産を有効活用するための調査に要する経費及びテクノポリスセン  
ター等土地売却による収入